第126期 報告書

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

株主の皆様へ

TAKEBISHI REPORT

126

株式会社たけびし

証券コード:7510

01 Top message
株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

当社は1926年の創業以来、京都・滋賀地区を主力地盤に、三菱電機製品を中心とした産業用電機・電子機器を取り扱う技術商社として、多くのお客様に支えられながら今日の経営基盤を築いてまいりました。

現在では営業拠点を国内7支店・1営業所、海外5拠点へと拡大し、三菱電機製品に加えて多くのパートナー商品の取り扱いとオリジナル商品の開発を進めながら、お客様の多様なニーズにお応えしてまいりました。

“たけびし”は、産業機器システム、半導体・デバイス、社会インフラ、情報通信という社会のあらゆるシーンにおいてお客様に満足、そして喜びと感動を提供し続ける“トータルソリューション技術商社”として、更なる「品質の向上」と「付加価値の創出」に努めてまいります。

“京都発 最強の技術商社”を目指し、これからも皆様と共に歩んでまいる所存です。今後ともご愛顧の程よろしくお願い致します。

株主の皆様におかれましても、なにとぞ格別のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 藤原 宏之

進化する技術と最良の品質を提供する“トータルソリューション技術商社”を目指しています。

Q1 当期の、たけびしグループをとりまく経営環境について教えてください。

A1 当期におけるわが国経済は、総じて緩やかな回復基調で推移いたしましたが、円安の継続による原材料価格の高騰、中国の成長鈍化等の影響もあり一部に弱い動きも見られました。

Q2 当期の、たけびしグループの取り組みについて教えてください。

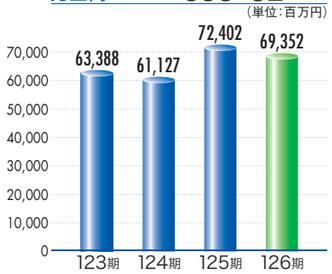
A2 当社グループは、FA機器をはじめとする基幹ビジネスの更なる拡大に取り組むと共に、「デバイス製品の拡大」、「装置システムビジネスの拡大」、「オリジナル商品の拡大」等の重点戦略に注力してまいりました。

Q3 当期の、たけびしグループの業績について教えてください。

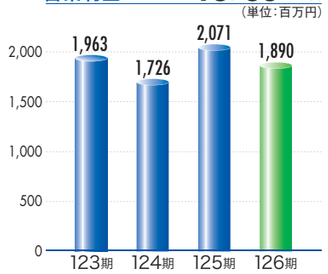
A3 当期の業績は、売上高693億52百万円（前期比4.2%減）、営業利益18億90百万円（前期比8.8%減）、経常利益19億52百万円（前期比8.6%減）、当期純利益11億65百万円（前期比8.1%減）となりました。

決算ハイライト（連結）

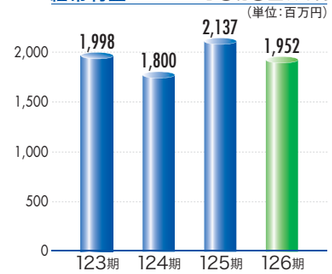
売上高 693億52百万円



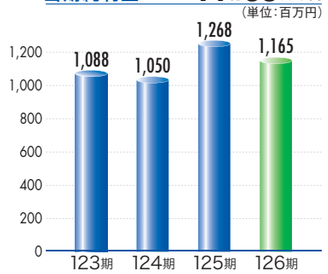
営業利益 18億90百万円



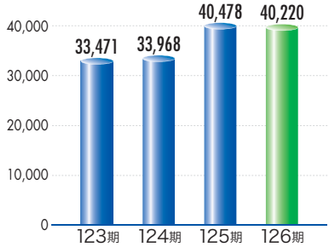
経常利益 19億52百万円



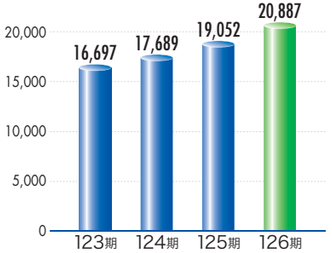
当期純利益 11億65百万円



総資産 402億20百万円



純資産 208億87百万円



連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

科目	当連結会計年度(平成27年3月31日現在)	前連結会計年度(平成26年3月31日現在)
資産の部		
流動資産	32,238	33,343
固定資産	7,982	7,135
POINT.1 資産合計	40,220	40,478
負債の部		
流動負債	17,950	20,439
固定負債	1,382	986
POINT.2 負債合計	19,333	21,425
純資産の部		
株主資本	20,232	19,361
その他の包括利益累計額	636	△308
少数株主持分	18	-
POINT.3 純資産合計	20,887	19,052
負債純資産合計	40,220	40,478

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	当連結会計年度[平成26年4月 1日から 平成27年3月31日まで]	前連結会計年度[平成25年4月 1日から 平成26年3月31日まで]
売上高	69,352	72,402
売上原価	61,052	64,140
売上総利益	8,299	8,261
販売費及び一般管理費	6,409	6,190
営業利益	1,890	2,071
営業外収益	184	187
営業外費用	122	121
経常利益	1,952	2,137
特別損失	26	0
税金等調整前当期純利益	1,925	2,136
法人税、住民税及び事業税	683	907
法人税等調整額	77	△39
少数株主損益調整前当期純利益	1,165	1,268
当期純利益	1,165	1,268

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	当連結会計年度[平成26年4月 1日から 平成27年3月31日まで]	前連結会計年度[平成25年4月 1日から 平成26年3月31日まで]
POINT.4 営業活動によるキャッシュ・フロー	1,118	566
POINT.5 投資活動によるキャッシュ・フロー	△55	117
POINT.6 財務活動によるキャッシュ・フロー	△408	△215
現金及び現金同等物に係る換算差額	46	49
現金及び現金同等物の増加額	701	517
現金及び現金同等物の期首残高	3,448	2,930
現金及び現金同等物の期末残高	4,149	3,448

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

財務ポイント

POINT.1 資産合計(流動・固定資産)

当連結会計年度末における資産の残高は、流動・固定合計で前連結会計年度末比2億58百万円減少し、402億20百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金の減少26億3百万円、投資有価証券の増加11億43百万円によるものであります。

POINT.2 負債合計(流動・固定負債)

当連結会計年度末における負債の残高は、流動・固定合計で前連結会計年度末比20億92百万円減少し、193億33百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の減少11億89百万円によるものであります。

POINT.3 純資産合計

当連結会計年度末における純資産の残高は、前連結会計年度末比18億34百万円増加し、208億87百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加8億70百万円、その他有価証券差額金の増加7億65百万円によるものであります。

POINT.4 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果得られた資金は、11億18百万円(前連結会計年度は同5億66百万円)となりました。これは主に、仕入債務の減少等の要因により一部相殺されたものの、税金等調整前当期純利益が19億25百万円あったことによるものであります。

POINT.5 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は、55百万円(前連結会計年度は1億17百万円の獲得)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出が97百万円あったことによるものであります。

POINT.6 財務活動によるキャッシュ・フロー

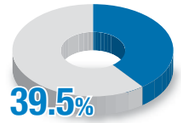
財務活動の結果使用した資金は、4億8百万円(前連結会計年度は同2億15百万円)となりました。これは主に、配当金の支払額が2億94百万円あったことによるものであります。

［FA・デバイス事業］

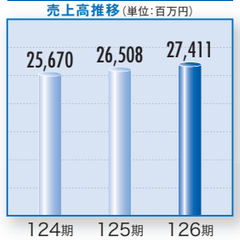
産業機器システム
Industrial equipment and Systems

売上高 **274億11百万円**
（前期比3.4%増）

売上構成比 **39.5%**



売上高推移（単位：百万円）

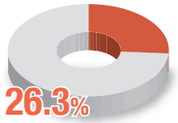


概況　産業機器システム分野においては、前年に好調であった食品関連向けを中心とした装置システム案件が減少したものの、半導体、繊維関連の製造装置向けFA機器が増加しました。この結果、当部門全体の売上高は、前期比3.4%の増加となりました。

半導体・デバイス
Semiconductors and Devices

売上高 **182億35百万円**
（前期比6.4%増）

売上構成比 **26.3%**



売上高推移（単位：百万円）

概況　半導体・デバイス分野においては、制御機器、モーター等の産業機器向け半導体及びFAX・電話機向け液晶等の海外エンベデッド製品が増加しました。この結果、当部門全体の売上高は、前期比6.4%の増加となりました。

［社会・情報通信事業］

社会インフラ
Social Infrastructure

売上高 **132億67百万円**
（前期比19.3%減）

売上構成比 **19.1%**

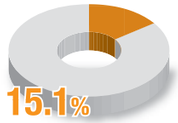
売上高推移（単位：百万円）

概況　社会インフラ分野においては、太陽光発電や工場向けLED照明等の環境・省エネ商材が好調に推移したものの、病院向け放射線がん治療装置が大幅に減少しました。この結果、当部門全体の売上高は、前期比19.3%の減少となりました。

情報通信
Information and Communications equipment

売上高 **104億38百万円**
（前期比15.2%減）

売上構成比 **15.1%**



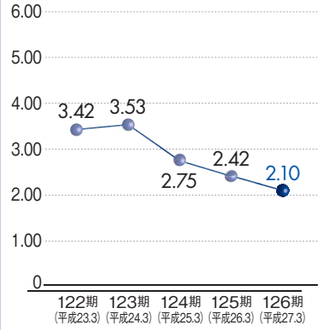
売上高推移（単位：百万円）

概況　情報通信分野においては、主力の携帯電話が減少しました。この結果、当部門全体の売上高は、前期比15.2%の減少となりました。

株価・株式売買高・配当利回りの推移

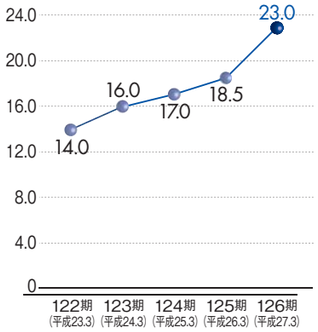
株価・株式売買高 (単位:円/千株)

配当利回り (単位:%)



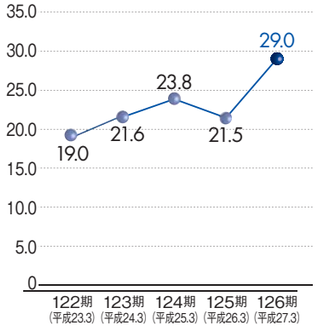
1株当たり配当金・配当性向の推移

1株当たり配当金 (単位:円)



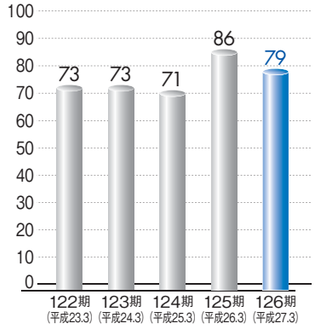
(注)126期は3円の記念配当を含みます。

配当性向 (単位:%)



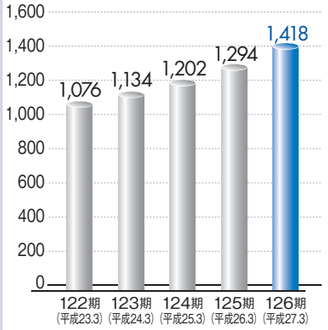
1株当たり当期純利益・1株当たり純資産の推移

1株当たり当期純利益 (単位:円)



(注)円未満を切り捨てて表示しております。

1株当たり純資産 (単位:円)



(注)円未満を切り捨てて表示しております。

トピックス

東京証券取引所市場第一部銘柄に指定されました

当社株式は、平成26年12月22日をもちまして、東京証券取引所市場第二部より同市場第一部銘柄に指定されました。

これもひとえに、株主の皆様、お取引先様をはじめとした多くの関係者の皆様のご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

今後も皆様のご期待にお応えできるよう、更なる業容の拡大と企業価値の向上に努めてまいりますので、引き続き変わらぬご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

東証第一部指定記念配当

この度、東京証券取引所市場第一部銘柄指定を記念いたしまして、期末配当において1株当たり3円の記念配当を実施させていただきました。

この結果、平成27年3月期の1株当たりの期末配当金は、普通配当10円と合わせて、13円となりました。既に中間配当を1株当たり10円で実施しておりますので、年間配当額は1株当たり23円となりました。

年間配当額	
平成26年3月期	18.5円
平成27年3月期	23.0円 (記念配当3.0円含む)

会社情報

商号	株式会社 たけびし
英文商号	TAKEBISHI CORPORATION
設立	大正15年（1926年）4月24日
資本金	25億5,472万5,400円
上場市場	東京証券取引所市場第一部
人員	従業員（連結）563人（単独）377人 総人員（連結）635人（単独）397人 ※総人員には臨時雇用を含む。
本社	京都市右京区西京極豆田町29番地
支店	東京（横浜市港北区）　名古屋（名古屋市中村区） 滋賀（滋賀県彦根市）　栗東（滋賀県栗東市） 畿北（京都府福知山市）　大阪（大阪市北区） 九州（福岡市博多区）
営業所	甲府（山梨県甲府市）
関係会社	国内：（株）フジテレコムズ、（株）TSエンジニアリング、竹菱興産（株） 海外：竹菱香港有限公司、竹菱（上海）電子貿易有限公司、竹菱（上海）電子貿易有限公司 天津分公司 TAKEBISHI EUROPE B.V. TAKEBISHI（THAILAND）CO.,LTD.
ホームページ	http://www.takebishi.co.jp

役員及び執行役員（平成27年6月26日現在）

取締役会長	岩田 武久
代表取締役社長	藤原 宏之
取締役常務執行役員	髙瀬 和彦
取締役常務執行役員	松木 明
取締役常務執行役員	橋本 之博
取締役常務執行役員	亀井 孝
取締役執行役員	小倉 勇
取締役	森 日出樹
常勤監査役	稲荷 賢
監査役	広瀬 裕
監査役	飯塚 丈志
常務執行役員	小山 豊
執行役員	竹中 秀夫
執行役員	西田 正憲

株式情報

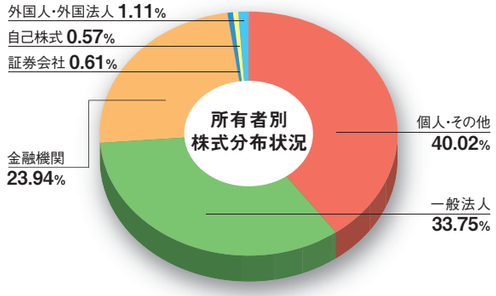
- 発行可能株式総数：28,280,000株
- 発行済株式の総数：14,798,600株
- 株主数：9,952名

大株主の状況

株主名	持株数（千株）	持株比率（%）
三菱電機株式会社	2,340	15.90
株式会社立花エレテック	1,059	7.20
たけびし従業員持株会	806	5.48
株式会社サンセイテクノス	763	5.19
株式会社三菱東京UFJ銀行	562	3.82
矢野　チズ子	438	2.98
株式会社京都銀行	428	2.91
三菱UFJ信託銀行株式会社	326	2.22
京都中央信用金庫	253	1.72
株式会社滋賀銀行	237	1.61

（注）1.持株比率は自己株式（83,739株）を控除して計算しております。
2.株式会社立花エレテックの持株数には、株式会社立花エレテックが退職給付信託の信託財産として拠出している当社株式600千株（持株比率4.08%）を含んでおります。

株式分布状況



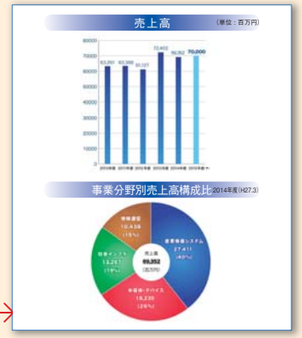
株主様向け INFORMATION

IR情報トップ

IRサイトのご案内

当社のIRサイトでは、IRニュースや決算情報、業績ハイライト等を掲載しています。最新情報を分かりやすくご提供できるよう取り組んでおりますので、ぜひご覧ください。

最新情報　IRニュース・決算情報をご覧いただけます。



業績ハイライト　過去からの業績推移等をグラフでご覧いただけます。

•株主メモ•

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月下旬
基準日	定時株主総会　3月31日 剰余金の配当　期末3月31日 中間9月30日 （その他必要ある場合は、公告のうえ設定します）
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社　大阪証券代行部 電話（通話料無料）0120-094-777 （土・日・祝祭日を除く9:00～17:00）
公告方法	電子公告の方法により行います。 （ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。） 公告掲載URL（http://www.takebishi.co.jp）

ご注意

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっておりますので、口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取り次ぎ致します。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行全国本支店でお支払い致します。

http://www.takebishi.co.jp
本社／〒615-8501 京都市右京区西京極豆田町29番地 TEL(075)325-2111 FAX(075)325-2250

VEGETABLE OIL INK

環境に配慮した植物油インキを使用しております。